

交流会(N0.10)報告

作成 2007.7.30(高宮)

日 時 2007年7月29日(日) 12:00~14:00

会 場 ホテルグリーンパーク津

参 加 飯田、大森、後藤、鈴木、中川、西山

早川、林、堀内、本田、前田、間宮、高宮 計13名

テーマ 「ホテル業界について」

話し手： 中川洋久 (昭和47年 経済卒)

スピーチ&質疑のメモです

> 配付資料参照

日本の近代ホテルの誕生

- ・飛躍的に増加したのは1960年代東京オリンピック開催、新幹線開業、名神高速道路完成
- ・1970年代「地方の時代到来」で定期航空路線、高速道路網拡大
- ・電鉄会社、航空各社、不動産会社がホテル業へ進出

ビジネスホテルの登場

- ・経済成長とともにビジネス出張の増加にともなう中級ホテル需要が高まった。
- ・1980年代チェーン展開による拡大
- ・バブル崩壊後低価格競争となり体力を失うホテルも多く見られた。

宿泊特化型への移行

- ・1990年代後半徹底した宿泊特化型ホテルのチェーン展開
ルートイン、東横イン、スーパーホテル/シングル5000円設定

2007年問題

- ・有名ブランド(フォシーズン、パークファイアット、マンダリンオリエンタル等)による開業。
- ・外資系ホテルの進出

<こぼれ話>

「サービス料」はいつから	ホテルの種類
ネットによる予約、クレーム	稼働率

次回予定 10月7日(日) 11:00~14:00 会場未定 担当 大森氏

詳細決定次第WEBにのせます。又メール、はがき、FAXにて8月末に連絡します。

以上